

各 位

会 社 名 日本板硝子株式会社  
コード番号 5202  
本社所在地 東京都港区三田三丁目5番27号  
代 表 者 細沼 宗浩  
問 合 せ 先 IR部長 源甲斐 洋行  
電 話 03-5443-0100

**2025年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2024年11月8日に公表した2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）通期の連結業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

**I. 2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）通期連結業績予想の修正**

(百万円)

	売上高	営業利益	税引前利益 (△損失)	当期利益 (△損失)	親会社所有者 に帰属する 当期利益 (△損失)	基本的 1株当たり 当期利益 (△損失) (注)
前回発表予想(A)	850,000	26,000	6,000	1,000	0	△ 21円40銭
今回修正予想(B)	850,000	16,000	△ 11,000	△ 16,000	△ 17,000	△ 207円96銭
増減額(B-A)	0	△ 10,000	△ 17,000	△ 17,000	△ 17,000	-
増減率(%)	0.0%	△ 38.5%	-	-	-	-
参考：前期実績	832,537	35,860	17,597	10,930	10,633	95円40銭

(注)基本的1株当たりの当期利益(△損失)については、A種種類株式にかかる配当金の影響を考慮した数値を記載しています。

**II. 修正の理由**

減速した欧州経済の回復が想定よりも遅れ、第3四半期（累計）の業績が想定を下回ったことに加え、本年度第4四半期においても大きな改善は期待できないと見込まれます。

また建築用ガラス事業についてドイツのフロート窯2基の生産停止を決定したことを既に公表していますが、これに続き2025年1月24日に公表した通り自動車用ガラス事業についてドイツの工場1拠点の生産体制の見直しを決定し、個別開示項目費用を計上します。

これらに伴い、通期の営業利益、税引前利益、当期利益、および親会社所有者に帰属する当期利益の業績予想を下方修正しました。

当社は、前述の施策や本日公表の代表執行役等の報酬の自主返上も含め、グループ全体でのより一層のコスト削減を進める等、利益を改善するためにあらゆる施策を実施していきます。

## 2025年3月期 業績予想



欧州経済減速の影響および施策による個別開示項目費用計上を踏まえ、利益予想を下方修正。  
グループ全体でのさらなるコスト削減等、早期の利益改善に向けてあらゆる施策を実施

(億円)	2025年3月期 通期予想 (前回)	2025年3月期 通期予想 (今回)	増減	2024年3月期 通期実績 (参考)
売上高	8,500	8,500	-	8,325
営業利益	260	160	△ 100	359
個別開示項目 (純額)	20	△ 70	△ 90	1
個別開示項目後営業利益	280	90	△ 190	360
金融費用 (純額)	△ 270	△ 250	20	△ 282
持分法適用会社に対する 金融債権の減損損失の戻入益	-	-	-	37
持分法による投資利益	50	50	-	51
持分法投資に関する その他の利益	-	-	-	10
税引前利益 (△損失)	60	△ 110	△ 170	176
当期利益 (△損失)	10	△ 160	△ 170	109
純利益 (△損失)*	0	△ 170	△ 170	106

\*親会社の所有者に帰属する当期利益 (△損失)

(注) 上述の業績予想等は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。その要因の主なものとしては、主要市場の経済環境及び競争環境、製品需給、為替・金利相場、原燃料市況、法規制の変動等がありますが、これらに限定されるものではありません。

以上